

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52307	保育内容(表現) Expression though Art and Music	石川 博章 本多 峰和	専門	1	必須	1年 前期
科目の概要						
子どもたちの表現を造形と音楽の角度から学んでいく。 前半は、素材についての知識を学ぶと共に、多用される色紙を使い政策をする。また、子どもたちへの指導を考えながら、廃品を使って変身グッズを制作する。後半は基礎的な西洋音楽史や音楽の仕組み、新しい音楽の動向についてなど、多様な視点から音楽を考え、保育者としての感性を養う。						
学修内容			到達目標			
① 領域「表現」についての考え方を学ぶ。 ② 造形素材について学ぶ ③ ②に基づいて、色紙や廃品を使って制作する ④ バレエやダンスの動きを学ぶ。 ⑤ 音楽が人に与える影響を考え、子どもにとっての音楽とはどのようなものかを学ぶ。			① 保育内容表現の基本を理解する ② 保育における造形素材を理解する ③ 素材を理解しながら制作する ④ バレエやダンスの動きを学び、保育現場においてダンス(動き)の創作ができる。 ⑤ 子どもにとっての音楽とはどのようなものかを自分なりにまとめることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	授業の中でわからないことや疑問があればそのままにせず質問して解決することができる。				
	働きかけ力	グループワークの際は、積極的にクラスメイトに働きかけ行動することができる。				
	実行力	提出物は期限内までに確実にやり遂げる。				
考え抜く力	課題発見力	科目に対し、どのような姿勢で取り組みればよいかを考え行動することができる。				
	計画力	限られた時間内で能率よく行うことができる。				
	創造力	固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。				
チームで働く力	発信力	自分の感じたことや、考えをまとめることができる。				
	傾聴力	大事なことはメモを取りながら聞くことができる。				
	柔軟性	自分と異なる意見や考えを理解することができる。				
	状況把握力	良い授業を作り上げるため、クラス全体の状況を把握することができる。				
	規律性	自分の都合を優先することなく集団のルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力	課題に対しストレスを感じることなく前向きに取り組むことができる。				
テキスト及び参考文献						
テキスト: 必要に応じて、適宜プリントを配布します。造形についてはテキストはありません。 参考文献: なし						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: 造形Ⅰ・幼児音楽表現Ⅰ 資格との関連: 幼稚園教諭二種免許状、保育士資格						
学修上の助言			受講生とのルール			
保育者になるという強い自覚をもって取り組んでほしい。			・20分を超えた遅刻は、欠席扱いとする ・すべての提出物を出さないと及第にならない。 ・提出期限に遅れた場合はマイナスに評価する。 ・授業態度が悪い場合はマイナスに評価することがある。 ・欠席はマイナスに評価する。 ・遅刻が多い場合は、欠席に換算することがある。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験				
小テスト				
レポート	45	①		(後半) 毎時間、気づいたことや、学んだことを授業レポートとして提出し、評価する。 ・子どもにとっての音楽とはどのようなものかを自分なりに考え、レポートにまとめる。 後日提出したものは、80%の評価とする。
		②		
		③		
		④	✓	
		⑤	✓	
成果発表 (口頭・実技)	25	①		造形素材を理解し、それをふまえて作り、人前で発表する
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
作品	20	①		造形素材を理解し、それをふまえて作品を作る
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) 授業の中でわからないことや疑問があればそのままにせず質問して解決することができる。 (実行力) 提出物は期限内までに確実にやり遂げる。 (課題発見力) 出題された課題に対していかに取り組みばよいかを考え行動することができる。 (創造力) 固定概念に捉われることなくいろいろな方向から考えることができる。 (発信力) 自分の感じたことや、考えを表明することができる。 (傾聴力) 大事なことはメモを取りながら聞くことができる。 (規律性) 集団のルールを守ることができる。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤	✓	
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
造形: 条件にそっておこなった制作が、一定のレベルに達している。 音楽: 多様な視点から音楽、ダンス(動き)を捉えることができおり、保育現場においての活用法も考えることができる。	造形: 制作が条件にそってなされている。 音楽: 多様な視点から音楽、ダンス(動き)を捉えることができている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	オリエンテーション(保育における「表現」を知る。)	講義	講義を聴くことができる。			主体性 傾聴力
2週 /	保育で使われるいろいろな造形素材について学ぶ	講義	プリントを記入する	(予習・復習) プリントを記入する	45	実行力 創造力
3週 /	素材の特徴を生かし、色紙を使って作る	制作	条件にそった制作ができる	(予習・復習) 構想を練る	45	実行力 創造力
4週 /	材の特徴を生かし、紙を使って作る 変身グッズ(説明)	制作 講義	条件にそった制作ができる	(予習・復習)) 構想を練る	45	実行力 創造力
5週 /	変身グッズ(制作)	制作	条件にそった制作ができる	(予習・復習) 制作をする	45	実行力 創造力
6週 /	変身グッズ(制作)	制作	条件にそった制作ができる	(予習・復習) 制作をする	45	実行力 創造力
7週 /	変身グッズ(作り方と本作の発表)	講義	自作を発表する	(予習・復習) 発表準備をする	45	実行力 創造力
8週 /	変身グッズ(作り方と本作の発表)	講義	自作を発表する	(予習・復習) 発表準備をする	45	実行力 創造力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力 名
9週 /	音楽の起源を学ぶ。	講義・演習	音楽の起源を知り、西洋音楽以外の音楽にも興味を持つ。	(復習)配布したプリントを読み、理解を深める。	45	主体性 傾聴力 創造力
10 週 /	古典派の音楽を学ぶ。	講義	モーツァルト、ベートーヴェン作曲の子どもにも親しめるクラシック音楽に興味を持つ。	(復習)配布したプリントを読み、理解を深める。	45	主体性 傾聴力 創造力
11週 /	ピアノの歴史を学ぶ。	講義	ピアノの歴史を知り、子どもが興味を持つピアノ曲を知る。	(復習)配布したプリントを読み、理解を深める。	45	主体性 傾聴力 創造力
12 週 /	交響曲やオペラを学ぶ。	講義	CMなどに使われているクラシックの曲を知り、保育現場で活用することができる。	(復習)配布したプリントを読み、理解を深める。	45	主体性 傾聴力 創造力
13 週 /	バレエやコンテンポラリーダンスを学ぶ。	講義	チャイコフスキー3 大バレエ作品やキリアンなどの作品を知り、保育現場でのダンスの創作に活用できる。	(復習)配布したプリントを読み、理解を深める。	45	主体性 傾聴力 創造力
14 週 /	「聞くこと」と「聴くこと」の違いを学ぶ。	講義	人がどのように音楽によって変化するかを考えることができる。	(復習)配布したプリントを読み、理解を深める。	45	主体性 傾聴力 創造力
15 週 /	まとめ	講義	音楽が人に与える影響を考え、子どもにとっての音楽とはどのようなものかを自分なりにまとめることができる。	(復習)今までの内容を復習する。	90	主体性 実行力 傾聴力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力